



# 稲高だより

静岡県立稲取高等学校

令和5年9月20日

第6号（通算159号）

まこと いっくしみ つとめる  
「誠 愛 力」

## 令和5年度2学期始業式

8月30日（水）令和5年度の2学期始業式が行われました。

### 校長先生の言葉 身に付けたい力【集中力】

2学期の始業式には、生徒の皆が身に付けるともっと良くなる力である集中力の内容で講話をしました。実際に「もう少し集中力が欲しいなー」、「集中力が全くなくて勉強が進まずに困っている」なんて、思っていますか？

勉強や仕事で、集中力があるのとないのとではその速度、そして理解力までもが大きく変わってきます。だからこそ、生きるうえで集中力を身に付けることは、とても大切です。集中力があれば、自然と勉強や仕事がかどるようになります。そして、やるべきことをきちんと終わらせることが出来ます。



### 集中力が続かない5つの原因と集中力をつけるには

- ・気が散るものが周囲に多い → 集中できる環境にする
- ・必要性を見い出せていないことに取り組んでいる
  - 目標を掲げ、他人から言われてでなく自分から取り組む（気持ちも大切）
- ・「ながら作業」をしている
  - 嫌な事をしなければならぬけれどもそれから逃避したいから別の好きなことや楽しいことの気持ちが向くので、「ながら作業」をしない
- ・体調が万全でない
  - 日常的に規則正しくバランスの良い食事をとり、適切な睡眠時間をとって体調を整えておく
- ・精神的に不安定である
  - 悩みなどがあるとどうしても、それにとらわれやすくなってしまいますので、できるだけ不安の原因になるような物事は解決しておく

好きなことでなくても今与えられてことに対して、与えられている時間の意味をしっかりと考え、何をすべき時なのか理解するとともにやっていいことと悪いことをしっかりと判断し、行動（挑戦）してよりよい高校生活にしていってほしいと思います。そして生徒一人一人の前向きな気持ち（心）が一番大切です。

最後に心に残る言葉を紹介して終わります。

「人生思い通りにならないことばかり、そのことが私に大切なことを気づかせる」

2学期の高校生活を充実させていきましょう。

### 校長先生の話をお聴いて…2学期の目標

#### 21HR 杉原 光祐（熱川中学校出身）

私の2学期の目標は中途半端に終わらない事です。何か挑戦した時に、ある程度、成長を実感できるのですが、伴う辛さから逃げ、妥協してしまう自分がいます。成長していくためには決断と継続が必要です。今学期ではやるべき事を見定め、それに向かって集中して取り組んでいきたいです。

#### 23HR 山城 遼弥（河津中学校出身）

僕が2学期に頑張りたいことは、勉強と部活動を両立することです。勉強は、自分の行きたい大学に行くために、宿題や授業以外でも自分から進んで学習したいと思っています。部活動では、冬季練習と冬合宿に向けてどんなにきつい練習でもしっかり取り組み、体力、筋力、スタミナをつけていきたいです。

## 夏課題発表会（1年生）

9月7日（木）の自己探究でクラス発表会、学年発表会が行われました。1人あたりの持ち時間は90秒です。事前に、プレゼンテーションを用意し、上手に話ができるように準備しました。



### 11HR野口秋音（稲取中学校出身）

発表する際、意識したことは、声を大きく、はっきり、ゆっくりと話すことです。そうすることで、聞き手に、自分が伝えたいことをしっかりと伝えることができます。

発表で大切だと思うことは、どれだけ聞き手が「聞き取りやすい」と感じられる工夫ができるのか、だと思いました。

### 12HR伊藤壮矢（下田中学校出身）

僕は稲取の伝統食である黄飯とけんちん汁について調べました。黄飯はくちなしの実を水につけてできた黄色い水で米を炊いたものです。発表ではスライドを使い、聞き手が黄飯やけんちん汁がどのようなものか分かるように写真を提示しました。この活動を通して伝統食の知らないところを知ることができて良かったです。

### 13HR磯谷龍育（河津中学校出身）

発表ではどうすれば相手に伝わりやすくなるかを意識しました。スライド内ではハッカという花が出てきますが、日常では触らないので、「冷えピタ」の原料と言いました。発表では大切だと思うことは、聴いている人に興味を持たせるように分かりやすく例を用いて発表することです。このようなことでより良い発表ができると思いました。

## 就職試験スタート

民間企業就職試験が開始されます。事前準備として、夏休み中にも多くの生徒が登校し、進路関係書類の作成や面接練習を行っていました。

8月16日（水）には、伊豆下田法人会の皆様、8月22日（火）～24日（木）には、PTA役員の皆様やハローワークの方に面接官役になっていただき、模擬面接を実施しました。稲取高校の教育活動に御協力いただき、ありがとうございました。

9月15日（金）には、就職試験激励会を行いました。副校長・学年主任より激励の言葉をいただき、進路課長より就職試験当日の注意事項等の説明を受けました。



### 就職試験への意気込み

#### 31HR 金指 和砂（下田東中学校出身）

私は、誰かの支えになりたいという想いから事務職を志望しています。そのため、事務に必要なスキルを身に付けてきました。また、普段の生活では当たり前のことを当たり前にするのを頑張ってきました。

就職試験では今までやってきたことがしっかりと発揮できるように頑張ります。3年生全員で進路が実現できるよう、みんなで最後まで頑張ります。

#### 32HR 鈴木 健也（熱川中学校出身）

私は就職試験の為に、面接で聞かれる質問に対する受け答えや、身なりをしっかりとすることを日々意識して生活しています。緊張して時々声がこもってしまう時がありますが、適度に緊張感を持ち、落ち着いて会話のキャッチボールでボールを返し、しっかりと自分のアピールが出来るように頑張りたいです。

## 令和5年度 生徒会長、副会長決定

9月13日（木）、生徒会役員選挙が行われた結果、  
会長 23HR 寺林光起さん（河津中出身）  
副会長 22HR 秋永珠幸さん（稲取中出身）  
副会長 12HR 細川優愛さん（熱川中出身）が信任されました。

### 生徒会長としての意気込み 23HR 寺林光起（河津中出身）

まずは、皆さんの一票ありがとうございました。これからは、生徒会長として、生徒たちをひっぱり、この学校を支えていきたいです。

私が目指す学校は、一人ひとりが過ごしやすい学校です。

例えば、地域から、学校の環境が悪いと文句を言われたとします。まず私は悲しむでしょう。冗談はさておき、このような文句を言われたいために、稲高生は学校を良くするために、意見をください。私はそれを実行する努力をします。

